



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- 連合茨城は、働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通して、社会的・経済的に自立することのできる社会を構築します。
- また、「持続可能性」と「包摂」を基底に置き、年齢や性・国籍の違い・障がいの有無などにかかわらず、個人の意識改革を通じ、多様性を受け入れ、互いに認め合い、誰一人取り残されることのない社会をめざします。

令和3年7月2日

日本労働組合総連合会茨城県連合会

会長 内 山 裕